

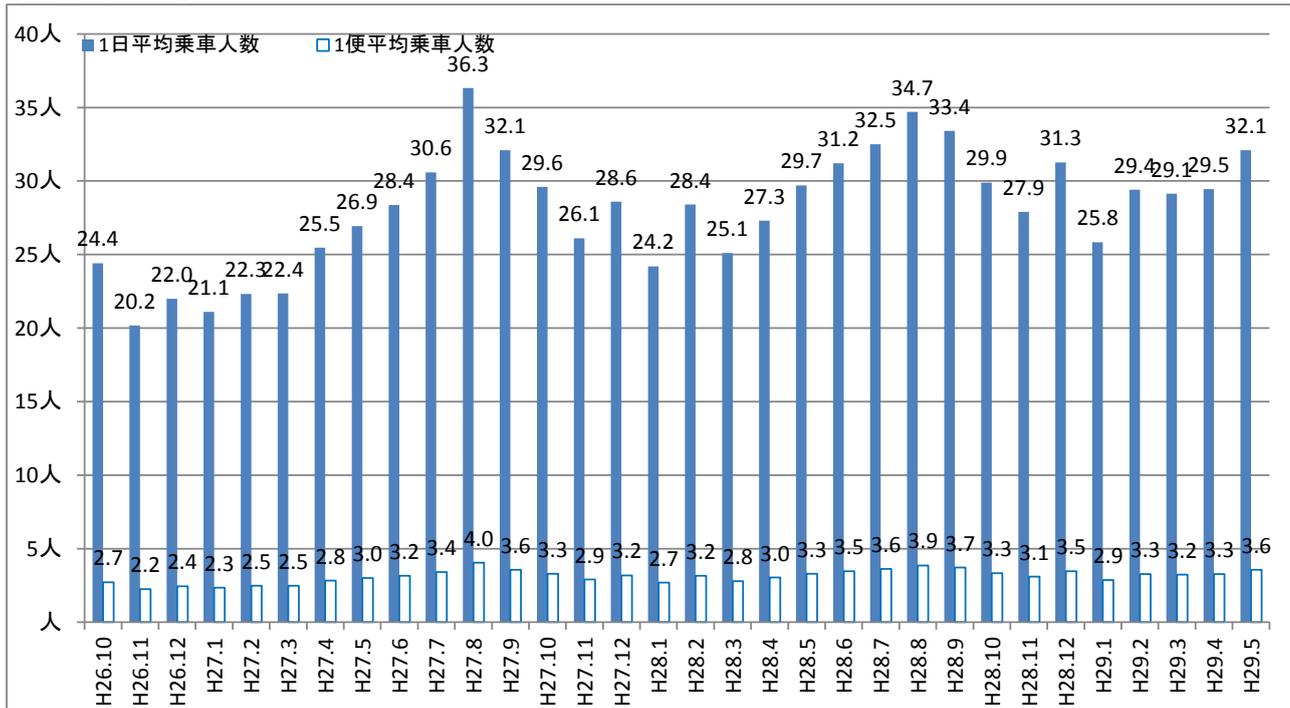
北新町地区・萩の台地区 実証運行の状況

資料1-1

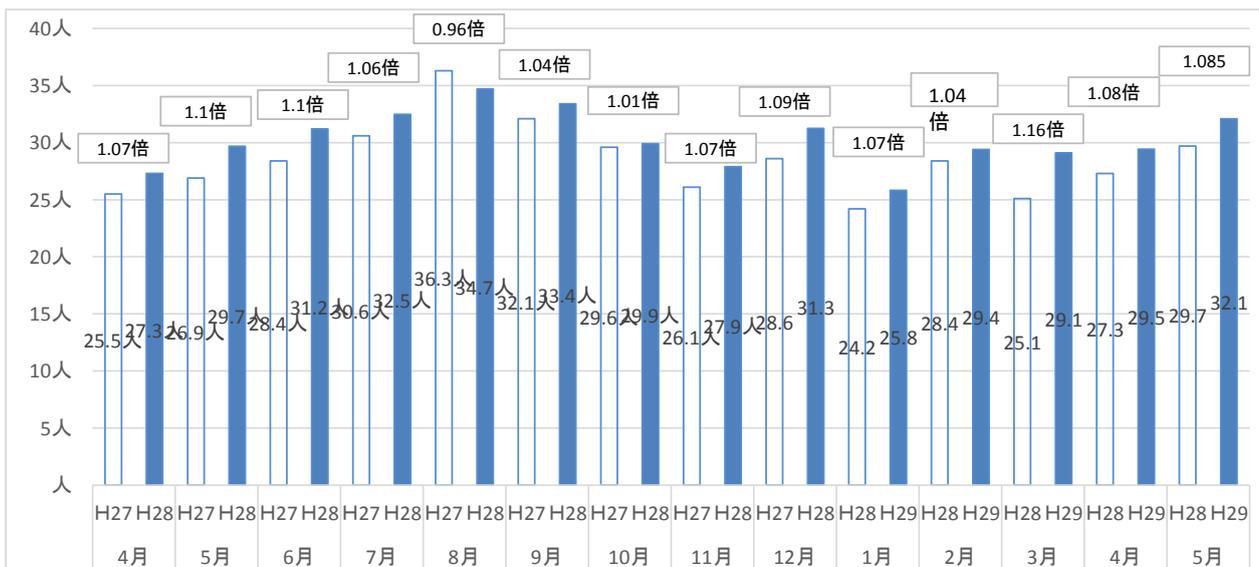
路線	①日平均利用者数	②計画策定時の予測	①/②
	H26.10～H29.2		H26.10～H29.2
北新町線	16.8～36.3人	35人/日	0.58～1.04
萩の台線	7.4～32.7人	75人/日	0.10～0.44

※ 日平均利用者数は、月単位で最も少なかった月～最も多かった月の値を記載。

【北新町地区】

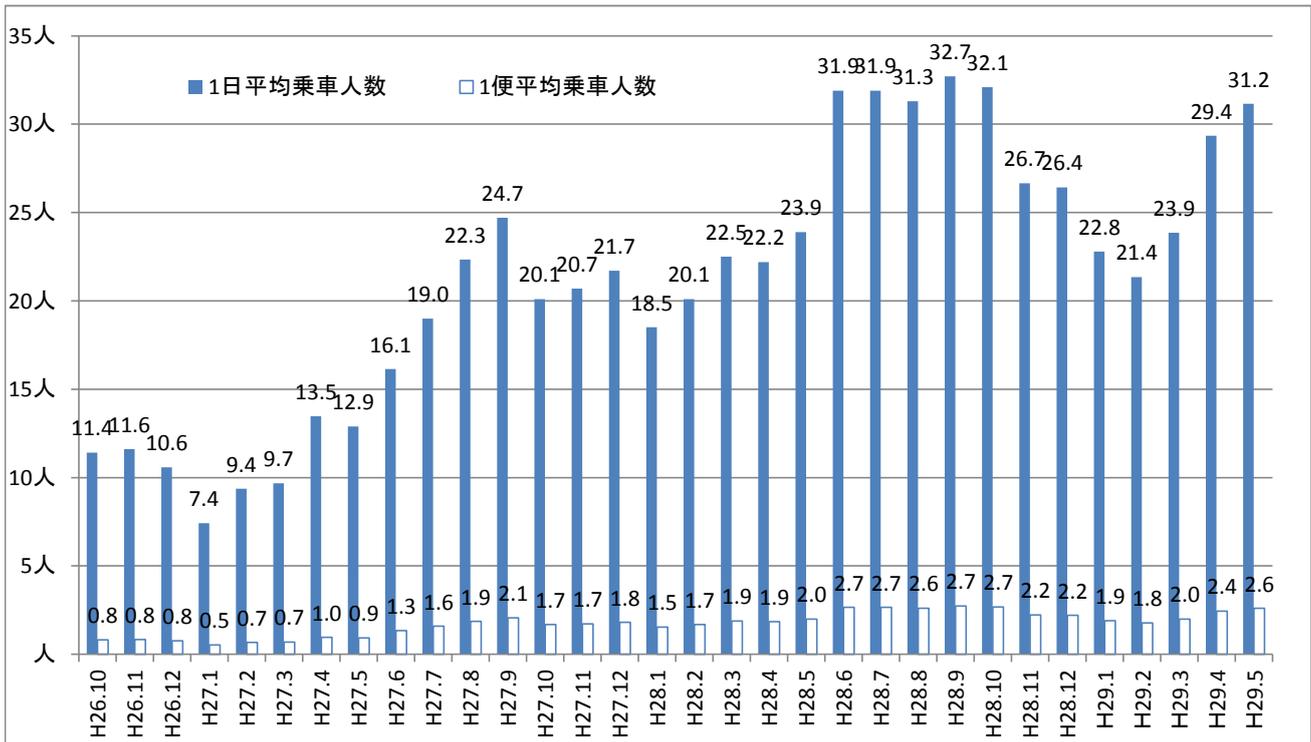


前年同月比(1日平均乗車人数)

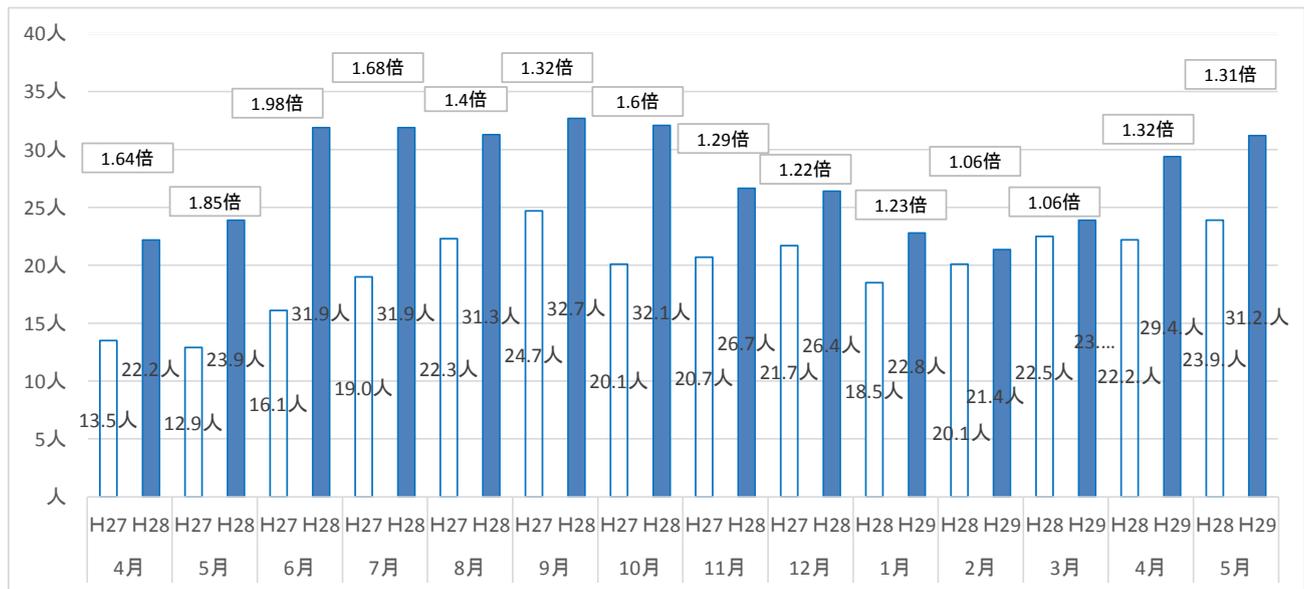


平成27年6月からの市立病院への延伸の効果もあり、平成27年8月に当初予測を上回る事となった。その影響で平成28年度8月は昨年度同時期と比較すると、微減しているが、それ以外の全ての月において今年の方が乗車数は伸びていた。平成29年度についても、乗車数は増加傾向であると考えられる。

【萩の台地区】



前年同月比(1日平均乗車人数)



平成28年6月からの運行経路の見直しにより、萩の台内を迂回するルートが解消されることによる利便性の向上や、地元自治会のコミュニティバスの利用促進への協力もあり、6～10月はおおむね順調に乗車数を伸ばしていたが、冬季に差し掛かり外出機会も減る影響を受けて、乗車数は減少した。しかし、前年度同月比で比較すると、平成28年度の方がすべての月において乗車数が増加しており、乗車数は増加傾向といえる。